

2019年度

中国残留邦人への理解を深める集い

「中国残留日本人孤児」の歴史を語りつぐために

主催：神戸市（委託団体：中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会）

2019年11月17日(日) 13:00～16:00

神戸市立東灘区民センター うはらホール

入場無料
予約不要

民教協スペシャル

「決壊～祖父が見た満州の夢～」(約45分)



講師の胡桃澤 伸さんを主人公とした信越放送テレビ局制作のドキュメンタリー。

「2017年の夏、中国吉林省を訪ね、祖父の日記を頼りに河野村分村の足跡を辿った。開拓団が入植した村では、当時を知る老人から話を聞いた。分村民が集団死した地を訪ね、手を合わせた。それは、祖父が戦争中に村長として国策に協力し、村民を満州（偽満州国）に送った事実を30歳半ばまで知らなかった私の人生を取り戻す旅でした」

赤井敢山さん
荒川永山さん
益永澄山さんによる
尺八演奏ミニコンサート



演奏者プロフィール

グループ「鳳」の尺八演奏者。大空を駆け巡る大鳥をイメージするとともに、邦楽について高い才能を持ちたいと願って名付けたグループ名です。現在会員は7名。今年6月には20回目の定期邦楽演奏会を開催しました。今回出演いただく3名はグループ「鳳」以外に、公益財団法人都山流尺八楽会の兵庫第一地区、尼崎三曲協会、西宮三曲協会にも所属し、尼崎ピッコロシアター、伊丹アイフォニックホール、西宮プレラホール、西宮芸術文化センター等で毎年定期演奏会に出演しています。その他、個別にも活動の場を多く抱え多忙な日々を楽しく過ごしています。

アトラクション

「満蒙開拓団」とは
何だったのか

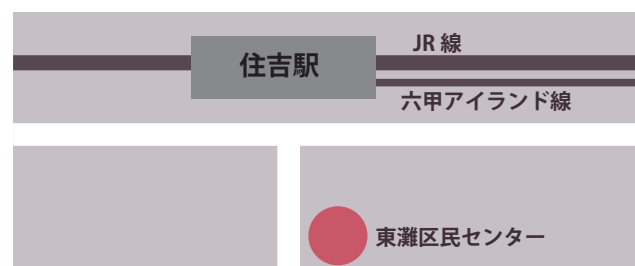
—長野県下伊那郡河野村
開拓団の史実から考える—
(60分)

胡桃澤 伸さんのプロフィール
1966年生まれ。長野県下伊那郡出身。東大阪市在住。祖父は旧河野村村長の胡桃澤盛(もり)。94年から精神科医として兵庫、大阪などで勤務。仕事と並行して「くるみざわしん」の筆名で劇作を行い、07年『うどん屋』でテアトロ新人戯曲賞佳作を受賞。『同郷同年』で日本の戯曲賞 2016、OMS 戯曲賞 2018を受賞。詩人としても作品を発表し、伊藤静雄賞佳作、部落解放文学賞等を受賞している。



講演

会場アクセス



交通機関

JR・六甲ライナー：住吉駅下車南へ徒歩約2分（屋根付き連絡歩道があります）
市バス：33・35・37・38・39系統「住吉駅前」
阪神バス：「住吉駅前」
東灘区民センターには駐車場はございません。
所在地 〒658-0052 東灘区住吉東町5丁目1-16
<http://www.kobe-bunka.jp/facilities/higashinada/>

お問い合わせ先

中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会
〒658-0072 神戸市東灘区岡本1-14-10
岡本住宅ビル3F
☎090-8539-7021（水野）